

OMC事務局 〒565 豊中市上新田 4-16-1-33  
広報編集局 〒573 枚方市三栗 1-18-20

合原 一夫 TEL06-833-9227  
前田 茂夫 TEL0720-50-5781

1996.1 平成8年1月  
No. 361

## OMCの新しい門出の年

OMC会長 合原 一夫

明けましてお目出度うございます。昨年は阪神大震災をはじめ社会的にはオウム事件等暗いニュースが続きました。OMCにとっても小倉会長が亡くなられるという大変事がありました。こうした暗い年のあとにはきっと明るい年も待っている筈です。平成8年今年こそ世の中も、そして我がOMCも新しい飛躍の年であってほしいと思います。

映像界は今やフィルムが影をひそめ、ビデオ全盛時代になってきました。しかもLPレコードがCDになってしまったように、ビデオもアナログ方式からデジタル方式へ移行しようという時代さえ迎えています。

OMCはフィルム映像による作品を毎年世間に発表し続けてきた伝統ある映像クラブでしたが、時代の流れに乗遅れた集団であっては先細りするばかりです。新しい流れにも常に挑戦し、関西映像界のリーダー的役割を保持していかなければならないと考えています。

OMCは会員数が20名にも満たない小集団ではありますが、小さいながらも何処かキラリと輝く集団でありたいものです。作品レベルの向上のためお互いに切磋琢磨し遠慮のない意見の交換等例会や二次会での場で大いに議論を聞かせ、また一方では親睦の和を一層広げるなど、人生を楽しく生き甲斐のある会へ発展しますならば、喜びはこれに過ぎるものはありません。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

### 1月例会のお知らせ

1月例会は18日(第3木曜日)18時20分より、ホテルアウーナ大阪(なにわ会館)での最後の例会です。フィルム作品も歓迎します。月1回の楽しい例会に是非ご参加を!

### 新年会

1月21日(日)17時30分~21時、ホテルアウーナ大阪にて  
お忘れなく乞ご出席

## 12月例会のレポート

平成7年、いろいろと出来事や話題が多かった年であった。OMCにとっても今までの年と次の平成8年とはでは、かなり様子が違って来るのではないかと思われる。例会場の変更は大きな起爆材になりそうである。この「なにわ会館」（どうもホテルアウナ大阪ではもう一つ親しみがない）での例会もこの12月と1月の2回だけになってしまった。まだ8ミリ機材が使える今月の例会では、増田さんと上総さんが往年のフィルム作品を持参された。しかも増田さんのはシネスコという懐かしいもので、スクリーンが小さいので直接壁面に上映するという「大作」。シネスコという横長画面がかつての8ミリフィルムにもあったことが改めて思い出された。

### I. フィルム作品の部

#### 1. 「浪速歳時記（シネスコ）」 増田 栄一氏 SiM 16分

制作年度不祥？という位の往年の努力作だが、今宮戎神社のお祭、住吉神社のお田植え神事、天神祭などの後、甲子園の高校野球まで浪速に採り入れてまとめられている。公開映写会で発表された当時のことを思い出した。増田さんもシネスコレンズを取付けた重たいカメラでよく撮りまくられたものとあの頃の8ミリに対する熱気が伝わってきそうだ。

#### 2. 「食人種<sup>まつえい</sup>の末裔・ダニ族」 上総修一郎氏 SuT 19分

10年程前の公開映写会で発表された作品。西イリアン（パプアニューギニア）の奥地に、元人食人種と伝えられているダニ族の集落をを訪れた時の貴重な記録。瓢箪で作られた男性のペニスケースが印象的。二次会の席でもしばしこの作品の話題がつきなかった。

### II. ビデオ作品の部

#### 1. 「峠の恋唄」 森 保信氏 13分

一昨年夏フジの撮影会作品。世話役の大立回りが見もの？。それにしても芝居好きな世話役たちで、とても他のクラブでは真似の出来ないことだ。”おじんの学芸会”との冷やかしの声も。作品の出来としては森さんらしく丁寧に編集されて楽しく拝見できた。

#### 2. 「伊根の舟屋紀行」 有村 博氏 7分30秒

ひと頃、NHKの朝の連続テレビ小説で舟屋が舞台として放映されたことがあったので、今ではすっかりおなじみの地になったところ。舟屋の風景はデジタルビデオ・カメラの威力もあって、綺麗な画面で美しく撮っておられる

が、それに加えて海の幸が陸揚げされるシーン等動きのある場面が作品の奥行きを深くしている。ただ”紀行”という表題のイメージからは何か作者なりの感じ方、受取り方が第三者に伝わってくることを期待したいが、単なる”スケッチ”に終わってしまったような気がする。ナレーションがあればまた違った作品になったと思うが、いい作品だけに一言。

3. 「上新田の秋祭り」 合原 一夫氏 14分45秒

自宅のある町内の秋祭りの記録。祭りはカラフルで動きがあり、人々の表情も明るいので映像に取り易いが、一方では作品にするのは難しい。平凡になってしまいがちなのだ。そこで作者としては10年前に撮った、地元住民の手作りのお神輿製作記録や当時まだ田んぼだったところがマンション街に変わったところなど、往時の8ミリフィルム映像との対比を混じえるなど時代の流れを表現する手法を試みた。25分を10分に縮めた無理があるようだ。

4. 「湖北に春を訪ねて」 前田 茂夫氏 8分

5. 「近江八幡西湖・水郷を行く」 前田 茂夫氏 6分

両方とも某クラブ撮影会に同行されたときの作品で、ご自分でコンピュータ・ミュージックを演奏しているのが特色。BGMも自分で演奏して入れられるようになれば、作品制作の楽しみも倍加しようというものののだが、何しろオタマジャクシ（音符）に弱い者にとっては無理な話か。水郷風景はゆったり・のんびりとよく雰囲気を描写しておられる。ラストのウグイの水揚げは圧巻であった。

（作者曰く：コンピュータ・ミュージックの演奏は、楽譜をパソコンの画面に丸写しするだけなので、オタマジャクシの知識は不用である。パソコンと音源（楽器に当たる）と楽譜さえあれば、誰でも出来る）とのことであるようだ。

- ・ 関世話役より故小倉宝蔵氏愛用の映像関連機材の分譲状況はほぼ引取先が決まった由。ただ一番高価なデジタル SEG VX-D1000 だけはまだ売れ残っているとのこと（新品価格で32万円のもの）。希望者はどうぞ。なお追悼映写会は3月末か4月になりそうだ、ということである。
- ・ 12月度出席者：有村、岩井、江村、上総、越本、合原、関、前田、森、増田の10氏。例会終了後直ちにアルコール組と喫茶組に別れて二次会へ直行。
- ・ デジタル・ビデオカメラについての玄光社によるユーザー調査：VX-1000,7ヶセリキット込みで平均購入価格は29.7万円。松下DJ1、本体のみで21.1万円、平均してVX-20%引、松下23%引、メーカー別購入比、VX-88%、松下12%。高くてもVX-がいいということか。購入者は皆画質の点で満足。但しマニュアルズームなし、ズーム倍率には不満。

（合原記）

# コンテスト

12/20~1/19

# 情報

## 「ビデオサロン」

### (支光社) 1月号より抜粋

期限が迫っているものばかりですが、ひとつ挑戦されてみては如何ですか

国際規模からローカルなコンテストまで  
ドーンと一堂に紹介してしまう、このページ  
あなたが狙うコンテストはどれ?

#### 第8回飛騨高山ビデオ映像祭

自分にとっての、心のふるさとを  
とらえたビデオ作品を募集する。  
応募資格/年齢、国籍、個人、グル  
ープを問わない。  
募集内容/あなたにとっての、心の  
ふるさとを映像で自由に表現し  
た「ふるさと再発見」と、全国各  
地が育んできた食文化を紹介した  
「ふるさとの食文化」のいずれかを  
選択。

応募規定/オリジナルで未発表の作  
品に限る。上映時間は7分以内。  
ビデオテープの種類は自由、応募  
点数に制限はないが、1作品ごと  
に、1本のテープに収録すること。  
応募方法/所定の応募票に必要事項  
を明記し、作品に添付して郵送。  
原則として応募作品は返却しない。  
締め切り/平成8年1月15日必着  
賞/大賞1点(賞金100万円)、  
金賞2点(賞金30万円)、他。  
結果発表/平成8年2月下旬、入賞  
者に通知。3月1日、高山市民文  
化会館にて最終審査発表会を行う。

応募先・問い合わせ先/④461  
名古屋市中区東桜1-13-3 N  
H K名古屋放送センタービル10F  
㈱NHK名古屋ブレンズ内「飛  
騨高山ビデオ映像祭」係(☎05  
2195217373)

#### イメージフォーラム フェスティバル1996

イメージフォーラム・フェスティ  
バル1996では、フィルム、ビデ  
オ作品を募集している。

応募資格/出品者の資格・国籍は問  
わないが、国内またはアジア諸国  
在住者に限る。  
応募規定/1995年1月以降に制  
作されたフィルムまたはビデオ作  
品。時間、テーマは自由。フィル  
ムは8ミリ、16ミリ。音声をつけ  
る場合は原則としてフィルムに録  
音する。ビデオはVHS、S-V  
HS、ベータ、3/4、8ミリ、  
Hi8のテープ作品。一人何点でも  
応募可。

応募方法/応募用紙を請求し、必要  
事項を記入して、作品に添えて提  
出。事務局に直接持参、もしくは  
郵送のこと。1点につき、100  
0円の出品料が必要。作品の返却  
を希望する場合は、切手で100  
0円分同封し、出品の際、応募用  
紙にその旨記入のこと。  
締め切り/平成8年1月20日(消印  
有効)

賞/大賞1点(賞金30万円、トロフ  
イー)、審査員特別賞2点(賞金各  
10万円)、他。  
結果発表/第1次審査は平成8年3  
月上旬、第2次審査は同4月上旬。  
応募先・問い合わせ先/⑥160  
東京都新宿区四谷3-15 不動産  
会館6F イメージフォーラム・  
フェスティバル事務局(☎03-  
335811983)

#### 第29回姫路市映像コンテスト

感性あふれるユニークな映像作品  
を募集する。  
応募資格/アマチュアに限る。年齢  
・国籍、個人、グループを問わない。

但し、初心者の方はビデオを始め  
て2年未満の人。  
募集内容/自由課題部門と初心者  
の部は、ドラマ、ドキュメンタリー、  
映像ポエム、ビデオアートなどの  
作品。テーマ部門は「日本の城」  
をテーマとした作品。

応募規定/オリジナルで未発表の作  
品に限る。ビデオはVHS、S-V  
HS、8ミリ、8mmフィルムは  
ビデオにダビングすること。応募  
は一人各部門1点のみ。上映時間  
は、初心者の方が5分以内、その  
他は10分以内。  
応募方法/応募票に必要事項を記入  
し、ケースおよびカートリッジに  
出品票を添付。持参、もしくは郵  
送にて応募。

応募期間/平成8年1月16日~1月  
31日(郵送は31日必着)  
賞/初心者部入選5点(賞状、賞  
牌、副賞)、自由課題部門・テーマ  
部門の最優秀賞各1点(賞状、賞  
牌、賞金5万円)、他。  
結果発表/平成8年3月3日、姫路  
キャスパホールにて、作品発表会  
および表彰式。

#### 第9回ひたち映像コンクール

アマチュアの自由な目と豊かな感  
性にとらえた、手作りの映像作品を  
募集する。  
応募資格/アマチュアに限る。個人

グループを問わない。  
応募規定/テーマは自由。作品はビ  
デオ・映画・スライドのいずれか  
とする。上映時間は20分以内。一  
人何点応募しても構わないが、  
ビデオは1作品ごとに、1本のテ  
ープに収録すること。

応募方法/それぞれの作品に応募票  
を添付し、持参するか郵送する。  
締め切り/平成8年1月20日必着  
賞/最優秀賞1点、優秀賞3点、佳  
作5点、特別賞数点、それぞれに  
賞金、および賞状を贈呈。  
結果発表/平成8年2月18日、日立  
市視聴覚センターホールにて、表  
彰式と入賞作品の公開上映。

応募先・問い合わせ先/④316  
日立市末広町1-1-4 日立市  
視聴覚センター内 ひたち映像コ  
ンクール事務局(☎0294413  
511215)